

平成 23 年 8 月～平成 29 年 12 月の間に当センター病院の耳鼻咽喉科を初診で受診された方へ
～臨床データ等の研究利用に対する拒否機会について(オプトアウト)～

論文等の題名:”Factor structure of the Liebowitz social anxiety scale among treatment-seeking adults who stutter” (治療を求める吃音のある成人における Liebowitz 社交不安尺度の因子構造)

対 象 期 間:平成 23 年 8 月～平成 29 年 12 月

研 究 費:国立障害者リハビリテーションセンター運営費

1 試料・情報の利用目的及び利用方法

研究者が、吃音のある成人の社交不安に関する研究データを参照し、今後の研究の発展に寄与することを目的とします。自由にアクセスすることのできるリポジトリ(データを保管する web ページ)を介して、個人が特定されないように匿名化加工したデータを研究者間で共有します。

2 利用する試料・情報の項目

平成 23 年 8 月～平成 29 年 12 月の間に当院の成人吃音外来の初診者の診療録から得られた、LSAS-J 問診票の各質問項目に対する回答。

3 試料・情報を利用する者の範囲(共同研究施設等)

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 灰谷知純 酒井奈緒美

同自立支援局 森浩一

同病院 北條具仁

(情報は匿名化され、個人を特定できない情報として利用されます。)

4 試料・情報の管理について責任を有する者(研究責任者)

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 感覚機能系障害研究部 聴覚言語機能障害研究室 室長 酒井奈緒美

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 感覚機能系障害研究部

流動研究員 灰谷知純

5 試料・情報の利用の拒否について

本件に関し、受診者(16歳未満の場合は保護者、16～19歳の場合は本人又は保護者)は「2 利用する試料・情報の項目」に記載した試料・情報の論文等への利用を拒否することができます。それにより受診者が診療等に不利益を受けることはありません。

なお、当データは 2020 年 5 月に公開予定で、公開以降は利用の拒否の連絡をいただいても、対象データから削除することができない場合があります。

6 試料・情報の利用の拒否についての連絡及び問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 感覚機能系障害研究部

流動研究員 灰谷知純

Tel: 04-2995-3100 (内線 7293)

Fax: 04-2995-3132 (代表)

E メール: haitani-tomosumi.r33@mhlw.go.jp

7 個人情報取り扱いに関する疑義・苦情等の申し出先

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部企画課長 西村 陽子

〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4-1

TEL: 04-2995-3100 (内線 2140)、FAX: 04-2995-3661

E メール: kikakurinnri@mhlw.go.jp